



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本化学工業株式会社
 コード番号 4092 URL <http://www.nippon-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 義博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 学

TEL 03-3636-8038

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,955	10.5	216	—	218	—	162	—
25年3月期第1四半期	8,107	△7.1	△177	—	△247	—	△248	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 311百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △424百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.85	—
25年3月期第1四半期	△2.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第1四半期	57,598	—	24,427	—	42.4
25年3月期	57,756	—	24,115	—	41.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 24,427百万円 25年3月期 24,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年3月期の配当予想額については、未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	7.2	300	—	200	—	100	—	1.14
通期	36,000	10.1	900	—	700	—	400	—	4.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	89,227,755 株	25年3月期	89,227,755 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,249,820 株	25年3月期	1,249,820 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	87,977,935 株	25年3月期1Q	87,979,485 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成26年3月期の配当予想額については、今後の業績動向をさらに見極める必要があり、現時点では未定であります。今後、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を背景とした円安・株高傾向を受けて、企業収益や個人消費の一部に回復の傾向が見られましたが、円安による輸入価格の上昇や中国経済の成長が鈍化傾向になる等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下で当社は、徹底したコストの削減に取り組み、成長事業への経営資源の集中、低収益事業対策の強化等による収益構造の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は89億5千5百万円（前年同期比8億4千8百万円増）となり、経常利益は2億1千8百万円（前年同期は経常損失2億4千7百万円）となりました。

この経常利益に特別利益の投資有価証券売却益4千3百万円、固定資産除却損等の特別損失合計1千5百万円及び法人税等8百万円を加え、更に法人税等調整額7千6百万円を計上した結果、四半期純利益は1億6千2百万円（前年同期は四半期純損失2億4千8百万円）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

なお、前第2四半期連結会計期間より、情報の共有化を進め、今後の成長路線を再構築することを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを「無機化学品事業」、「有機化学品事業」、「電材事業」及び「賃貸事業」の4区分から、「化学品事業」、「機能品事業」及び「賃貸事業」の3区分に変更しております。

①化学品事業

化学品事業では、クロム製品は日本電工㈱からの事業譲受効果により、売上高は大きく増加しました。磷製品は液晶・半導体業界の稼働が本格回復せず、売上高は減少しました。シリカ製品は紙パルプ業界及び土木関連事業の受注が回復せず、売上高は減少しました。この結果、化学品事業の売上高は、43億7千2百万円（前年同期比1億4千9百万円増）となりました。

②機能品事業

機能品事業では、農薬は順調に推移し、売上高は増加しました。有機電子材料は一部需要家の在庫調整が終了し、売上高は増加しました。ホスフィン及びホスフィン誘導体は、海外ユーザー向けが伸び、売上高は増加しました。バリウム製品はガラス材料向け製品が好調に推移し、売上高は増加しました。リチウムイオン電池用正極材料はスマートフォン向け製品が大幅に伸び、売上高は増加しました。電子セラミック材料は電子材料部品の小型化と出荷の不振の影響を受け、売上高は減少しました。回路材料はタブレットやスマートフォン向けに順調に推移したものの、大型パネル向けやパソコン向けの不振の影響により、売上高は減少しました。この結果、機能品事業の売上高は、35億9千6百万円（同9億6千1百万円増）となりました。

③賃貸事業

賃貸事業については、堅調に推移しました。この結果、賃貸事業の売上高は、1億2千8百万円（同一百万円）となりました。

④その他

空調関連事業、書店事業については、業界の動向を反映して減少しました。この結果、報告セグメントに含まれない事業セグメントの売上高は、8億5千8百万円（同2億6千2百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億5千7百万円減少し、純資産は3億1千1百万円増加しております。その結果、自己資本比率は41.8%から42.4%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、現金及び預金が2億9千5百万円減少し、受取手形及び売掛金が6億3千7百万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が5億7千3百万円減少し、投資有価証券が2億1千3百万円増加しております。

流動負債では、支払手形及び買掛金が8億8百万円増加し、短期借入金が14億9千2百万円増加し、設備関係未払金が5億4百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が15億円減少しております。

株主資本では、利益剰余金が1億6千2百万円増加しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が1億3千7百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は好調に推移しましたが、為替レートの変動等、今後の業績に不確定な要素が多いため、現時点では平成25年5月14日に公表しました業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,582	3,287
受取手形及び売掛金	8,946	9,583
商品及び製品	4,390	4,385
仕掛品	2,234	2,265
原材料及び貯蔵品	2,122	2,246
繰延税金資産	407	326
その他	672	581
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	22,339	22,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,026	30,028
減価償却累計額	△18,255	△18,465
建物及び構築物（純額）	11,770	11,562
機械装置及び運搬具	2,150	2,244
減価償却累計額	△1,135	△1,185
機械装置及び運搬具（純額）	1,014	1,058
土地	7,940	7,940
リース資産	7,009	7,008
減価償却累計額	△1,246	△1,711
リース資産（純額）	5,762	5,297
建設仮勘定	211	305
その他	6,070	6,090
減価償却累計額	△5,303	△5,360
その他（純額）	766	730
有形固定資産合計	27,466	26,893
無形固定資産		
のれん	2,053	1,943
その他	315	327
無形固定資産合計	2,368	2,270
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855	4,068
長期貸付金	344	98
繰延税金資産	59	59
その他	1,630	1,857
貸倒引当金	△308	△309
投資その他の資産合計	5,580	5,773
固定資産合計	35,416	34,938
資産合計	57,756	57,598

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,385	5,194
短期借入金	7,808	9,301
リース債務	659	657
未払法人税等	54	4
未払消費税等	24	82
賞与引当金	224	102
設備関係未払金	1,012	508
その他	3,595	3,053
流動負債合計	17,765	18,905
固定負債		
長期借入金	2,500	1,000
リース債務	7,913	7,750
繰延税金負債	1,381	1,443
退職給付引当金	1,040	1,165
工場跡地整備費用引当金	1,240	1,240
その他	1,799	1,665
固定負債合計	15,875	14,265
負債合計	33,640	33,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,269	2,269
利益剰余金	15,553	15,715
自己株式	△349	△349
株主資本合計	23,230	23,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	907	1,044
為替換算調整勘定	△21	△9
その他の包括利益累計額合計	885	1,034
純資産合計	24,115	24,427
負債純資産合計	57,756	57,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	8,107	8,955
売上原価	6,882	7,388
売上総利益	1,225	1,567
販売費及び一般管理費	1,402	1,351
営業利益又は営業損失 (△)	△177	216
営業外収益		
受取利息及び配当金	35	34
持分法による投資利益	—	22
為替差益	—	36
その他	55	19
営業外収益合計	90	111
営業外費用		
支払利息	70	85
持分法による投資損失	6	—
その他	83	24
営業外費用合計	160	109
経常利益又は経常損失 (△)	△247	218
特別利益		
投資有価証券売却益	—	43
特別利益合計	—	43
特別損失		
固定資産除却損	40	11
投資有価証券評価損	33	4
特別損失合計	73	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△321	247
法人税、住民税及び事業税	12	8
法人税等調整額	△84	76
法人税等合計	△72	84
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△249	162
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△0	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△248	162

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△249	162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△181	137
持分法適用会社に対する持分相当額	5	11
その他の包括利益合計	△175	149
四半期包括利益	△424	311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△424	311
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,223	2,635	128	6,986	1,121	8,107	—	8,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	—	6	14	53	68	△68	—
計	4,231	2,635	135	7,001	1,174	8,175	△68	8,107
セグメント利益又は損失(△)	102	△327	78	△145	△37	△183	5	△177

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,372	3,596	128	8,097	858	8,955	—	8,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	—	6	15	54	70	△70	—
計	4,381	3,596	135	8,112	913	9,026	△70	8,955
セグメント利益又は損失(△)	169	△57	82	194	16	211	4	216

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

前第2四半期連結会計期間より、情報の共有化を進め、今後の成長路線を再構築することを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを「無機化学品事業」、「有機化学品事業」、「電材事業」及び「賃貸事業」の4区分から、「化学品事業」、「機能品事業」及び「賃貸事業」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。